



劇団民藝公演

グレイ クリスマス

Gray Christmas

作 斎藤 憐
演出 丹野郁弓

装置 松岡 泉
照明 前田鳳夫
衣裳 西原梨恵
効果 岩田直行
舞台監督 深川絵美



雪、降らないかしら。

明日になればとけてしまって、いろんな汚いものが見えてもかまわない。

岡本健一 (脚本)

作 斎藤 憐 演出 丹野郁弓

グレイ クリスマス

Gray Christmas

戦後のクリスマスを舞台に、激動の5年間を描いた斎藤憐の傑作戯曲。憲法が揺らぐ今、戦後日本の原点を描く作品がわたしたちに問いかけるものは――



神保有輝美



野田香保里



飯野遠



中地美佐子



吉田陽子



船坂博子



天津民生



吉岡扶敏



みやざこ夏穂



山梨光國



境賢一



千葉茂則



岡本健一
(客演)



慎将吾



横山陽介



平野尚



塩田泰久



神敏将

ものがたり

敗戦の年のクリスマス。進駐軍の将校クラブに母屋を接収され、離れに追いやられた五條伯爵家。天皇は人間になり、華族制度は廃止。路頭に迷って自殺を図る生活力のない当主の五條(千葉茂則)、戦犯裁判にかけられる弟(天津民生)、ヒロポン中毒の息子(横山陽介)らの中で女たちはたくましく、後妻の華子(中地美佐子)と弟の妻・慶子(吉田陽子)は、将校クラブのホステスを引きうけた。不穏な動きを見せる闇屋の権堂(岡本健一・客演)や、日系二世の軍人ジョージ・イトウ(塩田泰久)が出入りする離れでは、にぎやかな宴が始まっている。ジョージの説くデモクラシーの理想に胸をときめかし、愛をふくらませてゆく華子。娘・雅子(神保有輝美)は、なぜか権堂に魅かれてゆく。やがてアメリカの占領政策がかわり、朝鮮戦争がはじまる。特需景気で旧勢力が息をふきかえし、五條の弟は政界に復帰、息子は警察予備隊に。そして翌年、戦死したジョージから、思い出のオルゴールが華子のもとに届くのだった……。